

議第11号議案

第7回アフリカ開発会議（T I C A D VII）の横浜開催を求める決議

第7回アフリカ開発会議（T I C A D VII）の横浜開催を求め、次のとおり提出する。

平成29年2月22日提出

横浜市会議員

| | | |
|--------|-------|-------|
| 伊波俊之助 | 上野盛郎 | 梶村充 |
| 川口 広 | 草間 剛 | 黒川勝 |
| 小松範昭 | 輿石且子 | 佐藤茂 |
| 佐藤祐文 | 斉藤達也 | 坂井太 |
| 酒井 誠 | 清水富雄 | 渋谷健 |
| 鈴木太郎 | 瀬之間康浩 | 関勝則 |
| 田野井一雄 | 高橋徳美 | 長谷川琢磨 |
| 伏見幸枝 | 藤代哲夫 | 古川直季 |
| 松本 研 | 山下正人 | 山田一海 |
| 山本たかし | 遊佐大輔 | 横山正人 |
| 渡邊忠則 | 有村俊彦 | 伊藤純一 |
| 伊藤大貴 | 石渡由紀夫 | 大岩真善和 |
| 大山しょうじ | 川口たまえ | 菅野義矩 |
| 木原幹雄 | 小粥康弘 | 今野典人 |
| 酒井亮介 | 坂本勝司 | 中山大輔 |
| 花上喜代志 | 藤崎浩太郎 | 麓理恵 |
| 望月高德 | 森 敏明 | 谷田部孝一 |
| 山浦英太 | 安西英俊 | 尾崎 太 |
| 加藤広人 | 加納重雄 | 行田朝仁 |
| 源波正保 | 斉藤伸一 | 斎藤真二 |

| | | |
|-------|--------|-------|
| 高橋正治 | 竹内康洋 | 竹野内猛 |
| 中島光徳 | 仁田昌寿 | 福島直子 |
| 望月康弘 | 和田卓生 | 荒木由美子 |
| 岩崎ひろし | 宇佐美さやか | 大貫憲夫 |
| 河治民夫 | 北谷まり | 白井正子 |
| 古谷靖彦 | みわ智恵美 | 太田正孝 |
| 豊田有希 | 小幡正雄 | 山田桂一郎 |
| 大桑正貴 | 横山勇太朗 | 磯部圭太 |

第7回アフリカ開発会議（T I C A D VII）の横浜開催を求める決議

アフリカ開発会議（T I C A D）は日本政府が主導し、国連、国連開発計画（U N D P）、アフリカ連合委員会（A U C）及び世界銀行と共同で開催する、アフリカの開発をテーマとした国際会議であり、第7回アフリカ開発会議は平成31年に日本で開催される予定である。

横浜は、平成20年の第4回、平成25年の第5回アフリカ開発会議の開催地となり、充実した会議・宿泊施設などM I C E都市としての機能を発揮するとともに、市民や関係団体が一体となって来訪者を温かく迎え、2回の会議成功に貢献した。

さらに、これらの会議を契機に、横浜はアフリカと緊密な関係を構築している。水道分野の技術協力や女性起業家交流などの事業に加え、横浜市会議員有志が「日本アフリカ友好横浜市会議員連盟」を立ち上げ、ベナンへの代表団派遣など活発な活動を続けている。また、市内小中学生が一校一国運動でアフリカ文化に親しみ、市内企業がアフリカとのビジネスを展開するなど、多様な交流・協力が進んだことにより、横浜は日本でアフリカに一番近い都市になっている。

アフリカ開発会議が再び横浜の地で開催されることは、今後大きな成長が見込まれるアフリカとのビジネスを含めた連携が強化され、市内経済の一層の活性化、グローバルM I C E都市としての成長など、国際都市横浜のさらなる発展につながり、大きな意義がある。

また、アフリカと日本のさらなる関係強化、ひいては世界の平和と繁栄への貢献につながるものと確信する。

よって、横浜市会は、第7回アフリカ開発会議の横浜における開催を強く要望する。

以上、決議する。

平成29年2月22日

横浜市会